

令和8年度 第1回 静岡市立清水桜が丘高等学校学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和8年4月15日(水) 午後2時から午後4時まで
- 2 開催場所 静岡市立清水桜が丘高等学校 会議室2
- 3 出席委員 志村委員、遠藤委員、堀谷委員、村山委員、岩本委員
- 4 欠席委員 坪井委員(校長)
- 5 学 校 江間副校長、青木教頭、古賀事務長
- 6 傍 聴 者 1人
- 7 内 容

(1) 会長、副会長の選出

会長:志村委員、副会長:遠藤委員

(2) 学校の運営方針の説明・承認

- ア グランドデザインについて 副校長
- イ 分掌・学年等の資料について 副校長
- ウ 施設・設備について 事務長
- エ 部活動の実績等について 教頭
- オ 学校評価について 副校長
- カ 意見・質問等

A委員

グランドデザインについて今後もバージョンアップし、変えたりしてほしい。取り組みの中で、「人権意識を大切に」とあったが、生徒だけでなく教職員もぜひお願いしたい。校内で実施を予定されている「生成AI活用研修」等、世の中の動向を意識した研修テーマで励んでいただきたい。

B委員

グランドデザインについては昨年とほぼ変わらないということだが、テコ入れも必要に感じる。学校再編も苦勞は分かるが、時間をかけて、意見を取り入れ、伝統を大事に後世に伝える学校活動を進めていくべきである。部活動支援の方向性、特色のある商業を強化していくこと等、この場で協議していければよい。

C委員

地域として、地元で愛着を持たれている高校であり、災害時の施設活用の面でも無くされては困ると感じる。ぜひ残してほしい。

D委員

グランドデザインについては、細かな所まで対策をするなど、改善している印象がある。生徒の授業内容の満足度は成果に結びついている。主体性を育み、地域を活性化していく源として専門高校は残していくべきである。部活動は大事であると考えており、配慮も必要である。学校からも地域や地元企業に「何ができるか」「協力してほしいこと」を投げかけてほしい。

E委員

学校が大きく変わってきている印象がある。子どもたちが生き生きとしている。インスタグラムの発信も保護者や中学生が「楽しそう」と感じている。特に文化祭は楽しみである。これから「もっとよくなる」という期待がある。

(3) 意見交換

協議会に先立ち、教育委員会事務局 教育総務課 管理主事から「静岡市立の高等学校の設置に関する将来の方向性」について、公立高校の取り巻く状況と将来、さらに再編についての考え方や今後の進め方など、市の考え方について説明があった。この内容説明と、学校の運営方針についての説明を踏まえて意見交換を行った。